

令和8年度
08-PJ10-Y1

重要港湾改修事業
秋田港港湾脱炭素化検討業務委託

特記仕様書及び
現場説明書(条件明示)

令和8年10月

秋田県 秋田港湾事務所

特 記 仕 様 書

項目	条件	内容						
1 共通仕様書等の適用	適用図書	本業務の実施にあたっては、以下の仕様書に基づき実施しなければならない。 設計業務等共通仕様書（令和8年10月以降適用）秋田県 港湾脱炭素化推進計画 作成マニュアル 国土交通省港湾局						
2 業務概要	業務目的	本業務は、秋田港の脱炭素化を推進するため、停泊中の船舶から排出される温室効果ガスの削減を目的とし、陸上電力供給施設（以下、陸電施設）の導入に向けた検討を実施するものである。昨年度は、経済性や技術的な問題、円滑な運用を確立するために必要となる課題等について整理・検討を行い、本業務は、対象2箇所への陸上電力供給施設（以下、陸電施設）の導入に向けた詳細な検討を実施するものである。						
3 施設諸元、建設時設計条件		なし ☐ あり 対象施設の概要は次のとおりとする。 - 外港-13m 2号岸壁 - 中島 2号岸壁及び中島 3号岸壁（クルーズ船の着岸岸壁）						
4 関連業務	関連業務の有無	なし ☐ あり（以下の業務と相互に連携・調整を■ること） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">業務番号 業務名</th><th style="width: 33%;">業務内容</th><th style="width: 33%;">関連内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 30px;"></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	業務番号 業務名	業務内容	関連内容			
業務番号 業務名	業務内容	関連内容						
5 打合せ等	打合せ回数	業務着手時、中間打合せ（2回）、成果品納品時の計4回を基本とする。 なお、着手時および納入時の打合せには、管理技術者が立ち会うものとする。						
	中間成果の提出	なし ☐ あり 下記の提出期限までに中間成果を提出すること。 提出期限等：						
6 業務計画書	提出時期等	第1回打合せ後、速やかに提出するものとする。						
7 適用指針・基準等	適用指針・基準等の有無	なし ☐ あり 本業務の実施にあたっては、以下の基準類を適用するものとする。						
8 資料等の貸与	貸与の有無	なし ☐ あり 資料の使用が終了した時は速やかに返却するものとする。 （貸与品名：【過年度成果品名など】） ・ 07-PJ10-Y1 重要港湾改修事業 秋田港港湾脱炭素化検討業務委託 ※秋田県建設部所掌のもので受注者から申し出があった場合は協議のうえ貸与する。						
9 関係機関協議	協議の有無	なし ☐ あり 本業務を進める上で関係機関と協議が必要になった場合は、関係機関との協議用・説明用資料を作成し、協議を行うものとする。 関係機関：						
10 現地踏査	現地踏査実施の有無	対象外 ☐ 対象 - 現地踏査を行い、設計範囲及び貸与資料と現地との整合性を目視により確認するものとする。 - 地形・地質等の自然状況、周辺状況を把握し、合わせて工事用道路・施工ヤード等の施工性の判断に必要な基礎的な現地状況の把握を行う。						

11	業務内容	設計項目	・ 本業務で実施する設計項目は以下のとおりとする。 ・ 計画準備 本業務の実施に当たり、業務の目的及び内容を十分に把握した上で、業務の手順、実施体制及び工程等を整理した業務計画書を作成する。 ・ 資料収集整理 検討にあたり、以下の内容について収集・確認し、整理する。 ・ 検討箇所における既存施設の竣工図、報告書等の収集・整理 ・ 埋設物等の状況に関する資料の収集・整理 ・ 関連基準、ガイドライン等、陸電施設の検討に必要な資料の収集・整理 ・ 関係法令（電気、建築物等）、行政手続（消防、景観等）の整理 ・ 現地調査 現地調査により、検討に必要な情報（既存施設の位置、埋設物の状況、周辺施設の利用状況、利用者、交通状況、地形、景観、環境等）を把握する。 ・ 陸電施設の導入の検討 陸電施設及び附帯施設の仕様、規模、配置等について、導入条件を検討する。検討にあたっては現状の岸壁の利用状況を勘案し、経済性、整備に必要な期間、施工性、維持管理・更新、周辺への影響等の視点から複数案の比較検討を行う。また、陸電施設の設置箇所は沿岸部であることも考慮して検討を行う。 1) 陸電利用船舶の設定 陸電施設の規模等を検討する際の前提となる、各岸壁において陸電を利用する船舶を、船型、電力需要（ピーク・平均）、着岸頻度、季節変動を明確にした上で設定する。なお、船舶側の受電設備の搭載状況についても整理する。（クルーズ船の検討については着岸位置についても設定、必要に応じてヒアリング調査も実施） 2) 陸電施設の設備の検討 1) の検討を踏まえて、陸電施設の設備（引込設備、受変電設備、周波数変換器、給電設備、ケーブルマネジメントシステム（CMS）等）について、設備構成、規格及び諸元を検討する。 3) 送配電網及び再エネ電力に関する検討 陸電施設の電源として引き込むことができる系統電源の容量、引込箇所等について、送配電事業者への確認の上で検討を行う。 また、再生可能エネルギー由来電力の確保についても小売電力事業者へのヒアリング等を踏まえて検討する。 4) 陸電施設の設備配置の検討 2) の検討を踏まえて、陸電施設を構成する各設備の配置検討を行う。設備の配置検討に際しては、維持管理や機器の更新も踏まえて検討を行う。また、船舶とのケーブル接続方法や接続場所、安全確保の観点から踏まえて検討を行う。 なお、必要に応じて、電気設備を収容・配置する建屋（電気室）の整備場所、規模・構造及び配置等について検討する。 加えて、陸電施設の導入に伴い、既存施設に影響が出る場合には対応を検討する。（例えば、既存岸壁及び附帯施設（係船柱、防舷材等）の改修及び補強） 5) 陸電線路の検討 2) の検討を踏まえて、配電線の規格や配電経路の検討を行う。また、配電に際して必要となる構造物（ハンドホール、電線管等）の検討も併せて行うものとする。 6) 維持管理の検討 陸電施設や陸電施設の導入に必要な施設について、維持管理の方針を検討する。 7) 施工計画・施工工程の検討 陸電施設の施工計画を立案し、施工工程の検討を行う。 8) 概算工事費・維持管理費の算出 陸電施設整備の概算工事費・維持管理費の検討を行う。 ・ 陸電施設の運用の検討 上記までの検討を踏まえて陸電施設の運用方針等を検討する。 ・ 導入効果等の検討 陸電施設導入による効果（CO2の削減量）、事業性（投資の回収方法、補助金等の活用）等について検討する。
----	------	------	---

12	復元図の作成	復元図作成の有無	☐ 対象外 ☐ 対象	・ 詳細調査(現地計測等)を基に現橋の復元■を作成する。
13	各種解析、耐震性能照査等	各種解析、耐震性能照査等実施の有無	☐ 対象外 ☐ 対象	
14	BIM/CIM適用業務の対象		☐ 発注者指定型 ☐ 受注者希望型	発注者指定型 ・ 本業務は、BIM/CIM適用業務(発注者指定型)である。 ・ 別紙1に示す活用内容について、3次元モデルを作成のうえ活用する。詳細については、受発注者間で協議し、下記共通事項1～3により実施する。 ・ 受注者が希望する場合、発注者が示す活用内容以外の活用内容を提案することができる。 ・ BIM/CIM 適用業務に要する費用については、当初は計上していない。受発注者間の協議に基づき、設計変更を行うものとする。 受注者希望型 ・ 本業務は、BIM/CIM適用業務(受注者希望型)である。 ・ 受注者が希望する場合、3次元モデルの活用を提案することができる。詳細については、受発注者間で協議し、下記共通事項1～3により実施する。 【発注者指定型/受注者希望型 共通】 1 BIM/CIM 実施計画書の作成 3次元モデルの活用について、以下の内容を受発注者間で協議し、BIM/CIM 実施計画書を作成する。内容に変更が生じた場合は、受発注者間で協議し、BIM/CIM 実施(変更)計画書を作成する。 また、作成したBIM/CIM 実施計画書(変更含む)に基づき、本業務を実施する。 なお、3次元モデルについては、業務中における受発注者間の打合せ等にも積極的に活用することとし、活用内容及び作成仕様等については目的や段階等に応じて適宜協議し決定するものとする。この際の作成仕様については、最終成果として納品する3次元モデルと同程度の仕様にする必要はない。 1) 3次元モデルの活用内容(実施内容、期待する効果等) 2) 3次元モデルの作成仕様(作成範囲、詳細度、属性情報、別業務等で作成された3次元モデルの使用等) 3) 3次元モデルの作成に用いるソフトウェア、オリジナルデータの種類 4) 3次元モデルの作成担当者 5) 3次元モデルの作成・活用に要する費用 2 BIM/CIM 実施報告書の作成 BIM/CIM 実施計画書に基づく3次元モデルの活用について、以下の内容を記載したBIM/CIM 実施報告書を作成する。 1) 3次元モデルの活用概要(実施概要、期待する効果の結果等、期待した効果が十分に得られなかった場合の考察を含む) 2) 作成・活用した3次元モデル(作成範囲、詳細度、属性情報、基準点の情報等) 3) 後段階への引継事項(対応する無償ビューワーの種類、2次元図面との整合に関する情報、活用時の注意点等) 4) 成果物 5) その他(創意工夫内容、基準要領に関する改善提案・意見・要望、ソフトウェアへの技術開発提案事項等) 3 成果の納品 BIM/CIM 実施計画書(変更含む)、BIM/CIM 実施報告書及び作成した3次元モデルを納品する。
15	その他設計要件等			・ 報告書作成について本業務の検討結果を整理し、報告書として取りまとめるものとする。取りまとめ方法及び添付する資料については、調査職員と協議のうえ決定するものとする。
16	コスト縮減の検討	コスト縮減検討の有無	☐ 対象外 ☐ 対象	・ 本業務の実施にあたっては、新技術・新工法等の採用を検討することにより、コスト縮減を■るものとする。
17	安全対策・事故防止		☐ 対象外 ☐ 対象	・ 「地下埋設物・架空線等上空施設の損傷事故防止マニュアル」等により公衆災害等の事故防止対策を実施し、設計箇所における有無の調査及び管理者との協議・確認を行い、設計に反映すること。

18	成果品	提出部数・形式	本業務の成果品の提出部数は、報告書（紙ベース）２部、電子成果品（ＣＤ－Ｒ）２部とする。媒体に格納する際のファイル名は日本語で作成・格納しなければならない。	
		公開成果品作成	☐ なし ☐ 成果品のうち、以下の資料については公開用資料として作成すること。 	
19	電子納品検査	機器の準備等	☐ 特になし ☐ 検査にあたり必要な機器類は が準備し、機器操作は が行うことを原則とする。	
20	その他	情報共有システム（ASP）	☐ 原則利用（利用が適さないと判断した場合は協議） ☐ 対象外	
		土地の立入り等	☐ 民有地に立ち入る際は事前に所有者の承諾を得ること。 ☐ 国有林野内での調査の際は入林届の手続きを行うこと。 （手続きは が行う）	
		作業時期の制約	☐ なし ☐ あり	
		第三者への損害防止	業務のため第三者の土地に立入り、又は交通に支障を及ぼす等、第三者に損害を与える恐れのあるときは予め調査職員と協議すること。	
		公共事業環境配慮システム	☐ 対象外 ☐ 対象 本業務は公共事業環境配慮システムの適用業務であり、個別事項について実施・検討を行い、具体的な対策案を報告書の中でとりまとめるものとする。	
		その他作業	☐ なし ☐ 次の作業については、以下の回数実施するものとする。	
		疑義等・個別条件	設計図書及び特記仕様書に記載のない事項、または現場条件に変更が生じた場合は調査職員と協議すること。	

現 場 説 明 書 (条 件 明 示)

項目		条件	内容																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1	参考図書	取扱い	設計図書の外に提示する「参考図書」は見積りに対する資料であり、契約上拘束するものではない。																																																																																																																																																																																																																																																																																						
2	積算基準	適用基準	業務委託料は、以下の基準等に基づき積算している。 ・ 設計業務等標準積算基準書（令和8年10月以降適用）秋田県 ・ 港湾請負工事積算基準（令和8年2月 国土交通省港湾局） ・																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3	制約事項	実施における制約等	☐ なし																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			☐ あり																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		工期等	☐ なし																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			☐ あり																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			・ 関係機関等から時間的・時期的な制約条件を付された場合は別途協議する。																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4	積算条件	基本条件	本業務の積算条件は以下のとおりとする。 ・ 別表「見積等による直接人件費内訳」により積算、計上しています。 ・ 事務用品費は直接人件費の1.0％（ただし、打合せ協議の直接人件費は除く）を計上しています。 ・ 業務成果品費は印刷製本部数を2部、電子成果品正副とし、直接人件費の1.6％を計上しています 別表「見積等による直接人件費内訳」 <table><tr><th rowspan="2">項 目</th><th colspan="6">直接人件費</th><th rowspan="2">適 用</th></tr><tr><th>理事・技師長 (人)</th><th>主任技師 (人)</th><th>技師(A) (人)</th><th>技師(B) (人)</th><th>技師(C) (人)</th><th>技術員 (人)</th></tr><tr><td>直接人件費</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>1 計画準備</td><td>1.0</td><td>1.5</td><td>2.5</td><td>2.5</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>2 協議・報告</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(1)事前協議</td><td></td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td><td>1回当たり</td></tr><tr><td>(2)中間報告</td><td></td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td><td>1回当たり</td></tr><tr><td>(3)最終報告</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td><td>1回当たり</td></tr><tr><td>3 資料収集整理</td><td></td><td></td><td>6.0</td><td>10.0</td><td></td><td>8.0</td><td></td></tr><tr><td>4 現地調査</td><td></td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>5 陸電施設の導入の検討</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(1)陸電利用船舶の設定</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>①外港-13m2号岸壁(高圧)</td><td></td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.5</td><td>2.0</td><td></td></tr><tr><td>②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)</td><td></td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.5</td><td>2.0</td><td></td></tr><tr><td>(2)陸電施設の設備の検討</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>①外港-13m2号岸壁(高圧)</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>(3)送配電網及び再エ電に関する検討</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>(4)陸電施設の設備配置の検討</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>①外港-13m2号岸壁(高圧)</td><td></td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>6.0</td><td>6.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)</td><td></td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>6.0</td><td>6.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>(5)配電線路の検討</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>①外港-13m2号岸壁(高圧)</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>(6)維持管理の検討</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>①外港-13m2号岸壁(高圧)</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>(7)施工計画・施工工程の検討</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>①外港-13m2号岸壁(高圧)</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>(8)概算工事費・維持管理費の算出</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>①外港-13m2号岸壁(高圧)</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>6 陸電施設の運用の検討</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>7 導入効果等の検討</td><td></td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td></tr></table>	項 目	直接人件費						適 用	理事・技師長 (人)	主任技師 (人)	技師(A) (人)	技師(B) (人)	技師(C) (人)	技術員 (人)	直接人件費								1 計画準備	1.0	1.5	2.5	2.5				2 協議・報告								(1)事前協議		1.0	1.0				1回当たり	(2)中間報告		1.0	1.0				1回当たり	(3)最終報告	1.0	1.0	1.0				1回当たり	3 資料収集整理			6.0	10.0		8.0		4 現地調査		1.0	1.0	1.0	1.0			5 陸電施設の導入の検討								(1)陸電利用船舶の設定								①外港-13m2号岸壁(高圧)			1.5	1.5	2.5	2.0		②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)			1.5	1.5	2.5	2.0		(2)陸電施設の設備の検討								①外港-13m2号岸壁(高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0			②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0			(3)送配電網及び再エ電に関する検討		1.5	1.5	2.0	2.0			(4)陸電施設の設備配置の検討								①外港-13m2号岸壁(高圧)		4.5	4.5	6.0	6.0			②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		4.5	4.5	6.0	6.0			(5)配電線路の検討								①外港-13m2号岸壁(高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0			②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0			(6)維持管理の検討								①外港-13m2号岸壁(高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0			②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0			(7)施工計画・施工工程の検討								①外港-13m2号岸壁(高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0			②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0			(8)概算工事費・維持管理費の算出								①外港-13m2号岸壁(高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0			②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0			6 陸電施設の運用の検討		1.5	1.5	2.0	2.0			7 導入効果等の検討		1.5	1.5	2.0	2.0		
項 目	直接人件費						適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	理事・技師長 (人)	主任技師 (人)	技師(A) (人)	技師(B) (人)	技師(C) (人)	技術員 (人)																																																																																																																																																																																																																																																																																			
直接人件費																																																																																																																																																																																																																																																																																									
1 計画準備	1.0	1.5	2.5	2.5																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2 協議・報告																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(1)事前協議		1.0	1.0				1回当たり																																																																																																																																																																																																																																																																																		
(2)中間報告		1.0	1.0				1回当たり																																																																																																																																																																																																																																																																																		
(3)最終報告	1.0	1.0	1.0				1回当たり																																																																																																																																																																																																																																																																																		
3 資料収集整理			6.0	10.0		8.0																																																																																																																																																																																																																																																																																			
4 現地調査		1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
5 陸電施設の導入の検討																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(1)陸電利用船舶の設定																																																																																																																																																																																																																																																																																									
①外港-13m2号岸壁(高圧)			1.5	1.5	2.5	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																			
②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)			1.5	1.5	2.5	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																			
(2)陸電施設の設備の検討																																																																																																																																																																																																																																																																																									
①外港-13m2号岸壁(高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
(3)送配電網及び再エ電に関する検討		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
(4)陸電施設の設備配置の検討																																																																																																																																																																																																																																																																																									
①外港-13m2号岸壁(高圧)		4.5	4.5	6.0	6.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		4.5	4.5	6.0	6.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
(5)配電線路の検討																																																																																																																																																																																																																																																																																									
①外港-13m2号岸壁(高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
(6)維持管理の検討																																																																																																																																																																																																																																																																																									
①外港-13m2号岸壁(高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
(7)施工計画・施工工程の検討																																																																																																																																																																																																																																																																																									
①外港-13m2号岸壁(高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
(8)概算工事費・維持管理費の算出																																																																																																																																																																																																																																																																																									
①外港-13m2号岸壁(高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
②カク-ス 船の着岸岸壁(特別高圧)		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
6 陸電施設の運用の検討		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
7 導入効果等の検討		1.5	1.5	2.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	法面、擁壁工等	☐ 対象外																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		☐ 対象																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	構造物補正、電子 計算機使用料等	☐ 対象外																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		☐ 対象																																																																																																																																																																																																																																																																																							

5	積算条件(共通)	旅費交通費	☐ 率計上 ・ 区分： ☐ 積上げ計上 ・ 旅費交通費は直接人件費の1.49%(区分：調査、計画業務 宿泊、滞在を伴わない業務)を計上しています。						
		電子成果品	☐ なし ☐ あり						
		打合せ計上	☐ 標準 ☐ 別表「見積等による直接人件費内訳」に記載している。						
		関係機関との協議	☐ なし ☐ あり ・ 関係機関との打合せ協議を下記として計上している。 協議対象関係機関・協議回数：						
		ASP利用料	☐ 間接原価の率計上分に含まれる。 ☐ 以下のとおり計上している。 情報共有システム利用月数： 月 情報共有システム登録料： 円 情報共有システム利用料： 円/月						
		冬期歩掛補正	☐ 適用しない ☐ 適用する(補正あり)						
		安全費の積上げ計上	☐ なし ☐ あり 交通誘導警備員を計上 ・ 現道交通管理等のため、下記のとおり交通誘導警備員を計上している。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>計上人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通誘導警備員A</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>交通誘導警備員B</td> <td>()</td> </tr> </tbody> </table> ※ () は交代要員で内数 ・ なお、現地の状況、関係機関等との協議により変更が必要な場合は別途協議する。	名称	計上人数	交通誘導警備員A	()	交通誘導警備員B	()
名称	計上人数								
交通誘導警備員A	()								
交通誘導警備員B	()								
6	測量・調査等付帯作業の積算	☐ なし ☐ あり 設計に伴う付帯作業は以下の基準により積算している。 ・ 4級水準測量：国土地理院歩掛							
7	耐久性調査・試験等	☐ なし ☐ あり 耐久性調査に係る試験として以下を計上している。							
8	耐震性能照査等	☐ なし ☐ あり 以下の標準歩掛に断面積等の補正係数を乗じて積算している。							
9	協議に要する日数	☐ なし ☐ あり ・ 関係機関との協議に要する日数として 日を想定し、工期に含んでいる。							
10	その他	数量変更等	現地調査等の結果、設計条件や数量に増減が生じた場合は別途協議するものとする。						